臨床研究

「転移性脳腫瘍に対する multiple brain Mets SRS を用いた

放射線治療」について

茨城県立中央病院 放射線治療科では標題の臨床研究を実施しております。 本研究の概要は以下の通りです。

①研究の目的

複数個の転移性脳腫瘍を認める患者では以前は全脳照射が標準治療となっていましたが、薬物治療の進歩に伴い、生存期間が延びたことで、治療後の有害事象が問題となっています。有害事象を減らす方法の一つとして各病変に絞って治療を行う定位放射線手術(SRS)/定位放射線治療(SRT)が近年報告されるようになりました。しかしながら通常の SRS/SRT は病変毎に回転中心を合わせてから治療を行う必要があり、治療時間が長くなることが問題でした。当院では一つの回転中心で治療が可能な Brainlab 社の Brain Lab Multiple Brain Mets SRS(mSRS/SRT)を 2018 年 12 月から運用しています。この方法ですと、通常の方法よりも短い時間で治療を行い、正常組織への線量も高くならずに治療が行えるようになりました。現状では mSRS/SRT を用いた治療成績の報告はまだ多くありません。このため、mSRS/SRT の実際の治療成績と有害事象について検討します。

②研究対象者

当院で 2018 年 12 月から 2023 年 3 月までに Multiple Brain Mets SRS で治療を行った転移性脳腫瘍の患者さん

- ③研究期間:倫理審査委員会承認後~2027年3月31日まで
- ④研究の方法・試料・情報の項目

電子カルテ、放射線治療情報システムを用いて、放射線治療に関する情報と、年齢、性別、 その他の患者背景因子、経過、予後を調査します。

⑤試料・情報の第三者への提供について

特に予定しておりません。

⑥試料・情報の管理について責任を有する者

茨城県立中央病院 放射線治療科 新津 光

(7)本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族(ご遺族)が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の 停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表さ れている場合など、ご希望に添えない場合もございます。 参加を希望されない場合でも、不利益が生じることは一切ありません。

⑧ 問い合わせ連絡先

茨城県立中央病院:〒309-1793 茨城県笠間市鯉淵 6528 所属・担当者:放射線治療科 医師 新津 光/奥村 敏之

電話;0296-77-1121(平日 9~17 時)